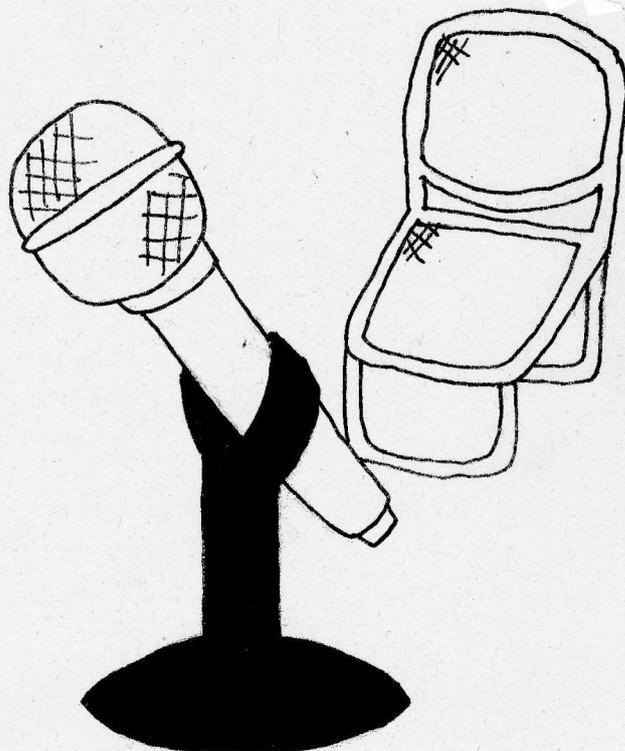


磨穿鉄硯

～挑戦・継続

未来に向かって
突き進め！～



生徒総会

5月17日

狭山市立山王中学校

〈具体的方策1〉

あいさつ運動

山王中の課題の1つに挙げられるのは、
まず挨拶だと思います。

私たち生徒がこの先、社会に出てまず必要な資質は
「挨拶がしっかりできるか」だと思います。

今もこの先も、挨拶は一生使うものです。

私たち生徒会本部は、この山王中をもっと素晴らしいもの
にしていきたいと考えています。

山王中は色々な人に見られています。

地域の方、先生、保護者、学校に来るお客様…

そんな人たちに、

「山王中は挨拶が素晴らしい学校だ」そう言っ
てもらえるような学校にしていきたいのです。

私たち、一人一人が社会から認められる、必要とされる
人間になるために、まずは挨拶ができるようになりたい。
そう考えています。

伝統を創り上げ、受け継いでいくことと同じくらい、
山王中以外の人から認めてもらえることが、あるという
ことは、誇り高いものなのではないでしょうか。

そのために、挨拶運動を委員会や部活動の人たちに協力
してもらい、誰もが自分から挨拶ができる学校を創って
いきます。

をなり 台統 て注す。人なをい中おえる
ルきた。土伝 けてまるに損な集、識え
べで当すもん ざしいいとがく「で意増
レ、てまてだ ふ対まてこ人たくとのり
と、でいきいくん と、にしるるしなこへよ
ととで思なだ と人てそや張はほる掃が
るこ、とらが。うる。掃で頑にです清人
なるくかくれす。うな清ま命団掃にてるす。
にすないつそましてくに分懸集清」すま
前にはなをばいて、な目の生、言掃あをい
リうでは続え思、べき面人一な無清し掃思
たよいで伝まと言、で真る。うでカを清と
当のなのでしくとしが、いすよの協意でか
てこけるちてい掃、ととてまうな「注とい
き。いれたって清やこるけいまま。やにこな
でるはな私く、言人るなざまします。いるは
がげてに今つな無るすうふしてで掃がめで
れ上く前 もに無るすうふしてでの清た高の
案

この学校を最も良くする
修正案がこの
案です。

